

関東同窓会元会長の白井透さんを偲ぶ

宮原 豊（9組）

関東同窓会事務局から、白井透さん（60期）が亡くなられたとの訃報が寄せられました。我々より5期上の物静かな方でした。白井さんは電子メールのネットワーク網を構築され、積極的に同窓生に情報発信をされており、いつの頃からかメール配信先に入れていただいていたのでお会いするたびに「お世話になっています」と挨拶すると、ただ静かに「やあ」と返されるだけの関係でした。

私自身はいつからどうしてそのネットワークに入れてもらったのか記憶がありませんが、このネットワークのおかげで、多くの情報や人々に接することが出来ました。インド・サークルナートの壁画修復プロジェクトにもいち早く支援を表明いただきました。

ある日、それは新型コロナウイルス蔓延前のことですが、白井さんが繋いでくれたご縁で、松尾倶楽部で「今、注目されているインドのことを話してくれ」というお話をいただき、2020年3月に講演会開催の案内状が発信されました。しかし、それはコロナウイルス蔓延により直前に中止されました。あれから3年半、度重なるコロナ感染の波、2022年2月ロシアのウクライナ侵攻、7月の安倍元首相暗殺事件があり、インドと日本を取り巻く世界情勢が大きく変わってしまいました。その時以上に今は世界中から注目されるインド、それはどちらを向いても注目される八方美人的で不思議な国に見えるインドですが、そこには深い歴史観や安全保障上の問題があり、「強いインドを日本は必要とし、強い日本をインドも必要としている」という関係は深まり、世界を理解する上でインド理解は必須であると思っています。6月24日、関東同窓会総会でお会いした松尾倶楽部の方から実現できなかった件を忘れていないよと言われましたが、あの頃から年齢を重ね、もはや自分にはお話しする能力も熱意もないと自覚しており、丁重にお断りしました。

白井さんの生前のご厚誼に感謝しつつ、ここに衷心より哀悼の意を表します。

生前の白井さん



（2023年7月13日記）

以上